

## 2014年11月 外国人観光客の売上高・来店動向【速報】

平成26年12月19日

■ 調査対象店舗：46店舗【外国人観光客誘致委員会委員店】

本年10月1日から新免税制度がスタートしたことに伴い、以下のとおり集計方法を見直した。  
 新たに免税対象となった「消耗品（化粧品、食料品等）」が計上されるため、調査・統計の継続性を確保する観点から、特に売上高については、①「総売上高（品目数調整前）」と②「一般物品売上高（品目数調整後）」に分類した他、新規対象の消耗品は、③「売上高総額に占める構成比」を示すこととした。  
 ④「購買客数」と⑤「購買単価」については、従来通り記載している。

《外国人売上高の新たな調査方法》

- ① 「総売上高（新規対象の消耗品を含む）」の実額と前年同月比〔品目数調整前〕
- ② 「一般物品売上高（新規対象の消耗品を除く）」の実額と前年同月比〔品目数調整後〕
- ③ 総売上高に占める「消耗品（化粧品、食料品等）構成比」
- ④ 購買客の実数（購買件数）と前年同月比
- ⑤ 総売上高をベースとした一人あたりの購買単価の実額と前年同月比

## 1. 今月の外国人売上動向

	実額【実数(※)】	前年同月比【構成比(※)】
① 総売上高（新規対象の消耗品を含む）	約92億1千万円	256.4%
② 一般物品売上高（新規対象の消耗品を除く）	約81億円	225.4%
③ 消耗品（化粧品、食料品等）構成比	約11億1千万円	12.1%(※)
④ 購買客数	約11万8千人(※)	279.8%
⑤ 一人あたりの購買単価	約78,000円	91.6%

## 2. 外国人観光客に人気のあった商品

第1位：ハイエンドブランド      第2位：婦人服飾雑貨      第3位：婦人服

第4位：化粧品      第5位：子供服・雑貨

### 3.免税手続きカウンターの来店国別順位

第1位： 中国本土 第2位： 台湾 第3位： 香港 第4位： 韓国

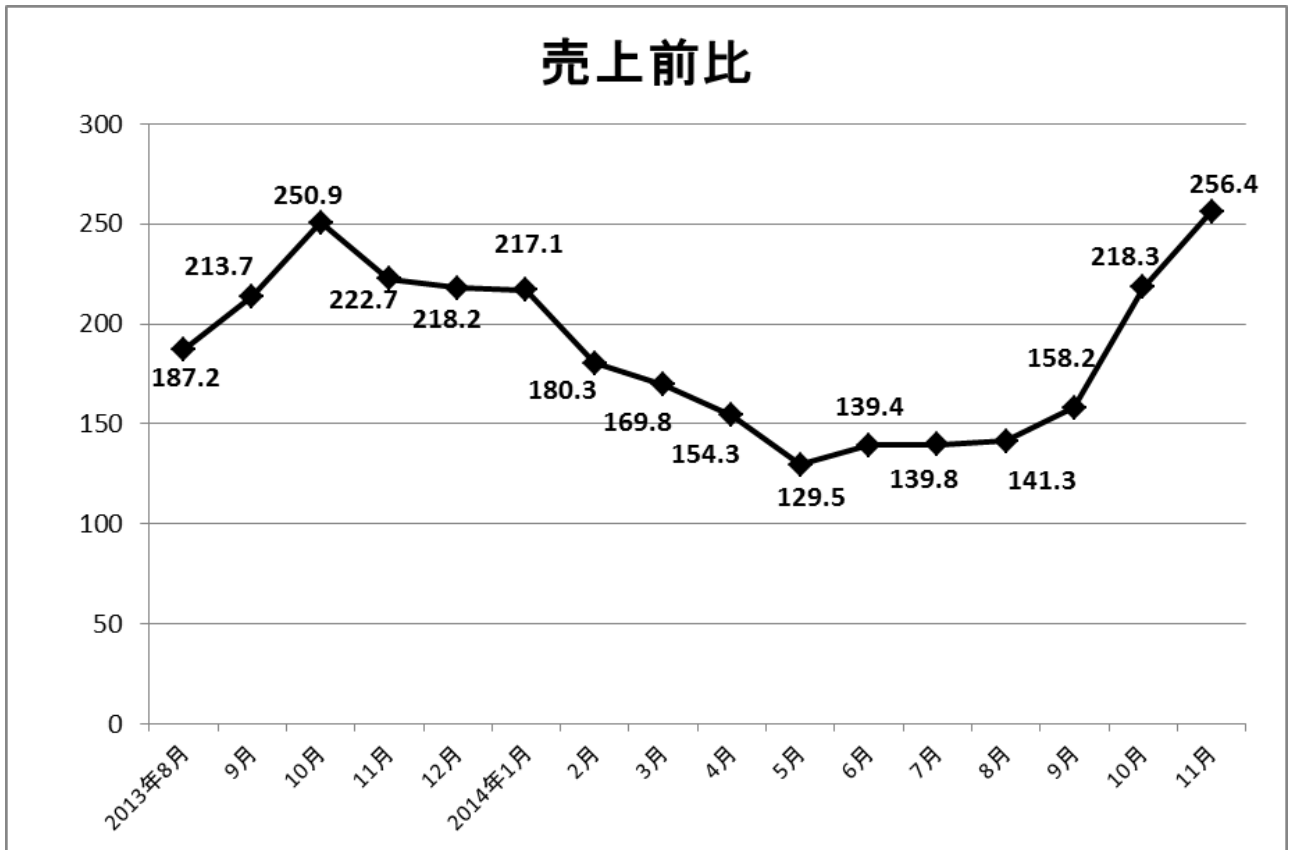
第5位： タイ 第6位： シンガポール 第7位： マレーシア

### 4. 今月の概況他

- ◆ 11月の商況は、総売上高の前年同月比が256.4%、一般物品(既存品目)に限っても225.4%と大きな伸びを示した。
- ◆ 冬物衣料を中心に、高額品衣料が好調。アジア圏から来られる観光客の方は、ハイエンドブランドを好んでお買い物をされる傾向が衰えていないと感じる。

【お問合せ先】 日本百貨店協会（無断転載を禁ず）  
TEL：03-3272-1666

売上前年比 (%)



購買客数前年比 (%)

